



# あまみ 市議会だより

No.60  
2021.3



## 第4回定例会

令和2年12月8日～12月24日

発行／奄美市議会  
編集／奄美市議会だより編集委員会

〒894-8555  
鹿児島県奄美市名瀬幸町25番8号  
TEL：(0997) 52-1111  
FAX：(0997) 52-2815  
Eメール：gikai@city.amami.lg.jp

第4回定例会一般質問・・・・・・・・・・2P～6P

第4回定例会常任委員会の審査概要・・・7P

第4回定例会の主な議案・・・・・・・・・・8P～9P

第1回臨時会／お知らせ・・・・・・・・・・10P～11P

あとがき・・・・・・・・・・・・・・・・・・12P

# 市政を問う



12月9日から11日の3日間で14名の議員が市政全般にわたる施策の状況や方針などについて、市当局に問い質しました。要約をご紹介します。

※左記の二次元バーコードを、スマートフォン等のバーコードリーダーで読み取るか、奄美市議会ホームページで一般質問の録画中継がご覧いただけます。

議会録画配信

※質問順に掲載

議会録画配信はこちら

1日目



- 1 竹山 耕平
- 2 多田 義一
- 3 川口 幸義
- 4 荒田 幸司
- 5 弓削 洋平

2日目



- 1 林山 克巳
- 2 関 誠之
- 3 奥 輝人
- 4 栄 ヤスエ
- 5 正野 卓矢

3日目



- 1 伊東 隆吉
- 2 橋口 耕太郎
- 3 崎田 信正
- 4 安田 壮平

## 「世界遺産センター(仮)」 令和3年度に建設計画



竹山 耕平  
(自民党奄美)

**問** 世界自然遺産登録実現に向けて

**答** 開催延期の世界遺産委員会が令和3年6月から7月に中国福建省にて開催される計画。「希少種保護」「外来種対策」「観光管理」「普及啓発活動」を民間団体とも連携し継続して取り組んでいく。「世界遺産センター(仮)」を世界自然遺産・国立公園の拠点として、住用地区マングローブパーク内に整備。木造平屋建て約600mを予定。新年度の着工に向けて予算要求中とのこと。

**問** 市内WiFi整備の今後の計画について

**答** 令和3年度に観光関連の公共施設においては利便性を踏まえた最適なWiFi環境に移行し、その他の施設についても利用状況や必要性を検討し整備していく。

**問** 大浜海浜公園リニューアル事業について

**答** 奄美海洋展示館については、今後実施設計を令和3年3月行う予定。コソセフトの「学び・遊び・体験」をもとに展示構成・ゾーニング等を行い魅力的な観光拠点としたい。ビーチロックの露出解消にもつながる砂浜の養浜対策として、12月末までに約6700mの砂を搬入する計画。また、消波効果と砂の流出状況を調べるために重さ2トンの袋詰め玉石26袋を2月に設置して定点観測を行っている。

**【その他の質問】**  
○新年の成人式の開催状況について



## 緊急対策プレミアム商品券の 利用状況は



多田 義一  
(自民党奄美)

**問** 事業所支援給付金の申請件数は

**答** 現在での支給件数は、208件、金額は、6163万6千円、予算執行率は、16.44%である。

**問** 経済の分析と制度の見直しはできないのか

**答** 国や県が様々な支援策を講じているが、奄美市としては、各種施策を相互に補完することにより効果的な支援につながると考えている。事業の効果については、208事業所の事業継続を支援、一定の成果はあったと考えている。見直しの必要性については、全国的にも新規感染者が増えている中、現行制度による支援を行いつつ、国の動向を見ながら今後検討をしていく。

**問** 緊急対策プレミアム商品券の利用状況は

**答** 奄美市応援券については、発行総額2億1391万5千円で、換金率は84.01%で、主な事業分類の換金額は、小売業が6571万、飲食業、宿泊業が3272万、飲食料品小売が2836万となっており、飲食店登録のうち、使用がない店舗には屋仁川の店舗が多い傾向にある。飲食店応援プレミアム商品券は、発行総額は5000万円で換金率は98.76%で、屋仁川地域での使用が41.6%となり一定の実績があった。ほーらしゃ券については、まだ利用傾向が分析できる状況にない。

今回の事業所アンケートにご協力頂きありがとうございました。しっかりと活用させて頂きます。





## 福祉行政について



川口 幸義  
(自由民主党)

**問** 生活保護の減額について

**答** 保護の支給基準は5年ごとに見直す。一般低所得世帯との消費実態との均衡を図るために、見直しを行う。今回の見直しは平成30年から令和2年まで、3ヶ年かけて段階的に実施されることになつてゐる。奄美市においては、地方郡部に分類されており、その影響額は改正前と比較して、多少の増減はあるが大きな変動はないと考えている。



**問** 新と畜場建設について

**答** 現在ののと畜場については、建設から47年が経過している。朝山市長がと畜場を視察した際に、建物および設備等の老朽化が激しいことから、新施設建設に向けた庁内あり方検討委員会を設置した。その後財源の確保を含め、検討を続けてきたが、令和2年度から防衛省による民生安定施設整備助成事業を活用することとなり、計画事業費約7億9千万円の事業として、今年度は地質調査測量調査及び実施設計を行っている。令和3年度は敷地の造成工事及び令和4年度に施設建設に着工し令和5年度の完成を見込んでおり、本施設の完成により畜産振興が図られるものと考えている。

**【その他の質問】**

○奄美のひきこもり件数と対応について  
○母子家庭の食生活の変化について

## 採石場・安全保障関連及び教育問題について



荒田 幸司  
(日本共産党)

**問** 住用町市集落海岸の土砂の堆積状況は

**答** 法令に基づく手続きは、適切と理解している。しかし、採石場に関連する諸問題は、集落と事業所双方の考えが異なることから丁寧に解決の糸口を見い出していきたい。



**問** 第三者委員会報告の受け止めは

**答** 市立中学校生徒の死亡事案に関する第三者調査委員会報告は、真摯に受け止めている。再発防止対策検討委員会を設置し、二度とこのようなことが起きないように対策として「生徒指導ハンドブック」を策定し、配布に向けて準備を進めている。

**問** 事案に遭遇した生徒達へのその後の対応は

**答** 進学先と連携を図りながら、心に寄り添った対応をしていただいている。

**問** 自殺の原因について、市民の誤解への対応は

**答** 中学生の自殺が「いじめ」に関連したものでないことは明らかになった。市ホームページの第三者調査委員会報告及び「生徒指導ハンドブック」の閲覧で市民の理解をすすめていきたい。

**問** 電子戦部隊の新設は

**答** 防衛大綱・中期防衛力整備計画に基づき、隊員約40名の部隊編成で新設される予定。

**【その他の質問】**

○市集落近隣の岩石採取計画の取扱い  
○「電子戦部隊」住民説明会は  
○新型コロナウイルス関連の事業所支援給付金、PCR検査体制は

## 防災対策について



弓削 洋平  
(チャレンジ奄美)

**問** 避難所における窓ガラスの強度について

**答** 近年改修された避難所や新しく建設された施設には、強化ガラスを導入しているが、全ての避難所には至っていない。

**問** ガラス飛散防止フィルムの活用について

**答** 職員が養生テープを貼るなど努めている。今後強化ガラス取付を検討し、ガラス飛散防止フィルムの活用などを含めて、計画的な避難所の環境整備に努めていく。

**問** 段ボールベッドの進捗状況と避難所への配分個数について

**答** 1000個を9月17日に納品完了し、名瀬地区が48個、住用地区が24個、笠利地区が28個、配置されていない避難所等には配置施設を拠点に、弾力的な対応を各関係部署と協議・共有する。



## 「コロナ禍のなかでの財政運営。感染予防対策等について」



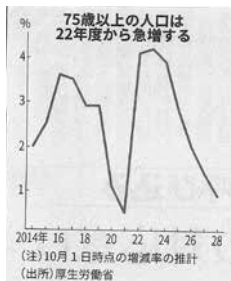
**林山 克己**  
(自民党 奄美)

**問** フリーランス事業・デジタル化取組の組みについて

**答** フリーランス2022人を育成。ウエブライターで260万円、ハンドメイド作家で300万円の収入を得る人がいる。また、市産業支援センター(浦上)2階部分を「ワーキングスペース・会議室」など、環境整備を整え、ビジネス向上を進めていく。デジタル化における脱ハンコにおいては、出勤簿管理や福利厚生申請書など行政のスリム化・効率化を推進している。教育現場においては、来年度4月にはGIGAスクールオンライン化(全児童生徒にタブレット端末)がスタートする。

**問** 雇用調整助成金(令和3年2月末)や家賃補助

**答** 国の第3次補正予算を注視しながら、今年度及び来年度予算において切れ目なく必要な対策を考えている。また、75歳以上の人口は、6849名で、生活保護者を除く75歳以上の被保険者は、5922名。自己負担1割の方が、5696名。3割の方が、226名である。イベント開催は、感染状況を注視しながら、三密の回避など十分な対策を講じたうえで実施の判断をお願いしたいと考えている。



## 市長の政治姿勢について



**関 誠之**  
(社会民主党)

**問** 朝山市長の3期目・最後の予算編成について

**答** 各種大型事業の実施による公債費の増や介護給付費等の伸びに伴う扶助費の増、新型コロナの影響などにより、今後5年程度は特に厳しい財政状況が続くものと想定している。新型コロナ対策などの緊急性を要する施策等も勘案しながら、地域の実情を踏まえた予算編成に努める。



**問** 3期目の自己評価と公約の達成度について

**答** 市民とともに夢を語り実現していく4つの政策の柱「雇用と仕事」行動プラン、「家族と子ども」応援プラン、「暮らしと安全」推進プランと「奄美市そして郡都のリーダーとして」は、順調に進めることができている。評価は、市民の皆様が評価されるもの。

**問** 教育長の再発防止対策検討委員会終了後の対応について

**答** 「生徒指導ハンドブック」を令和2年2月の管理職研修会、生徒指導主任等研修会で活用の方を指導し、3月頃までに各学校に配布し活用を図る。第三者評価委員会の設置は考えている。

**【その他の質問】**

○奄美市におけるミカンコミバエの発生状況について  
○大島地区消防組合庁舎・名瀬クリーンセンターの建て替えについて

## 新型コロナウイルスの対応について



**奥 輝人**  
(自由民主党)

**問** 「コロナ後遺症」のリスクについて

**答** 治療終了後において、嗅覚障害、味覚障害、息苦しさ、だるさ、記憶や計算など脳の機能低下など様々な症状が長い期間続く場合もあり、仕事や生活面への影響も考えられる。本市では、治療終了後における体調や生活に関する不安を抱える可能性があることを踏まえ、心のケアを含め、誰もが相談を行う事ができる体制を整えていく。

**問** 農業次世代人材育成事業の現状について

**答** 現在までに、25名の方がさとうきび、露地施設野菜、露地施設果樹など営農経営を継続している。

**問** 農業後継者の支援について

**答** 親元就農の後継者は、農業次世代投資事業の制度は利用できない。国において、後継者への支援事業も検討している。

**問** たんかんの今期収穫見込量について

**答** 平成28年度産と同等の872トン程度である。



節田集落の道普請(みちぶしん)の様子



## 市民生活について



栄 ヤスエ  
(公明党)

**問** 子宮頸がんワクチン接種について

**答** 対象者は、小学校6年生から高校1年生の女子で12月1日現在の対象者は、9500名。平成25年4月1日から定期接種となる。本市の令和2年度12月1日現在で4人が接種対象者への周知と接種機会の確保を図るため、奄美市日より12月5日で広報ホームページで国からの新しいリーフレットの掲載。

**問** 子ども家庭総合支援拠点設置について

**答** 身近な場所で子どもや保護者に寄り添って継続的に支援し、子ども虐待の発生を防止することが重要。子育て世代包括支援センターと要保護児童対策地域協議会の機能を併せもった機関。令和4年度まで「整備予定」。

**問** 重層的支援整備事業（断らない支援）について

**答** 地域住民の複雑化・複合化した支援ニーズに対応できる包括的な支援体制ができるよう、今年度に策定する地域福祉計画で具体化できないか取り組む。

**問** 住用地区保育施設等環境整備について

**答** あり方検討委員会で、小学生児童の安全性や利便性を考え、保育施設に併設する方針が決定している。新しい保育施設は、東城小中学校グラウンド敷地内を建設予定地として整備する。

**問** 空利地区の保育施設拠点整備について

**答** 認定こども園については、幼保連携型を新設する方向を確認している。



## 危険空き家対策と避難所の見直しについて



正野 卓矢  
(チャレンジ奄美)

**問** 空き家対策について

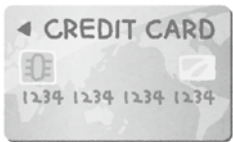
**答** 危険な空き家の情報がある場合、所有者を確認し周辺に悪影響を及ぼさないよう管理物件の改善を求め解体を後押しするような補助制度の検討をしている。

**問** 将来の空き家増加対策について

**答** 移住者への助成制度や空き家バンク制度などを活用。空き家等対策計画案を作成し、協議会を設置していく。

**問** 市税等のクレジット決済導入について

**答** 利便性やコロナ対策として対面式でない納付の方法として令和3年4月から導入予定。



**問** クレジット決済導入のメリット・デメリットは？

**答** メリットは、ポイント還元や自宅にいなから24時間納付可能・分割払いが可能である。デメリットは、利用者に手数料がかかる事だが、ポイント還元や利便性などでカバーできると考えている。

**問** 指定避難所の見直しと整備について

**答** 奄美市の地形上、総合的に判断しているが防災会議で見直した避難所については新しくできるハザードマップに反映させる。避難所を管理している町内会からの課題は一つ解決に努めたい。

**問** 学校作業療法士導入について

**答** 特別な配慮が必要な児童生徒一人一人に合わせた支援が充実するよう療育機関と連携を深めていきたい。



## 新型コロナウイルス感染症関連について



伊東 隆吉  
(自由民主党)

**問** コロナウイルス感染症に  
関し、医療機関を含む現  
況、対策、又コロナ禍の  
影響による経営相談等につ  
いて

**答** 奄美大島においては県立大島病院が指定医療機関となっており10月24日に感染症の入院勧告・措置の見直しが行われ、発生当初と異なり陽性者全てが入院という事ではなく、無症状感染者や軽症者については医師の判断により宿泊療養所や自宅療養となる。取り組みとしては、感染症予防対策に関するチラシの全戸配布、啓発物のホームページ掲載、警戒レベルの策定、宿泊事業所へポスターの配布を行い、年末年始に向け店舗対策支援事業として感染症対策物品購入の助成事業を実施しており、事業所説明会へ200店舗以上参加、関心の高さを実感した。なお相談件数は1226件で

昨年約2倍増加、業種は小売業、サービス業、製造業で全体の88%を占めており、中小企業等の事業環境の厳しい状況を裏付けている。

**問** 国道58号和瀬バイパス城道路について

**答** 令和2年9月4日に地元国会議員、県議、国及び県の関連部署と字図混乱地域の解消について意見交換の結果、実施は極めて厳しく困難と確認した。現在、地元意見を聞き取り集約を図っている。

**【その他の質問】**  
〇おがみやまトンネルについて  
〇マンタウエについて  
〇観光行政について



## 移住推進課（仮称）の新設を！



橋口 耕太郎  
(公明党)

**問** 直近の人口推移は（自然増減・社会増減）

	自然増減	社会増減
平成29年	△255	△200
平成30年	△289	△253
令和元年	△316	367

【自然増減】出生数から死亡数を引いた数  
【社会増減】転入者から転出者を引いた数  
※労働の中心を担う20歳から44歳の社会増減は近年増加傾向にある

**答** 直近の推移は左記の通り

**問** 移住・定住に特化した移住推進課（仮称）新設の可能性について

**答** 総務部内にプロジェクト推進課を設置し、住まいや仕事に係る関係各課と連携した取組を推進している。質問のターゲットごとに情報を伝えることは大変重要だと認識している。現在「移住」というキーワードで関連する部署ごとに、専門的な立場から希望者にきめ細かな対応に努めている。移住専門部署の創設につ



いては、現在の取組の評価・検証を行いながら研究していきたい。

**問** 猟友会の高齢化が課題だが、今後の方向性について

**答** 本市内の猟友会の会員は88名。うち70代以上は38名と44%を占めている。本市では、高齢化・後継者不足改善として、わな免許取得者に対し半額助成を行い、本年度は19件助成した。狩猟免許取得講習会の受講件数は、平成30年度3件、令和元年度12件、本年度36件と増加傾向であり引き続き周知に努めたい。

【その他の質問】

○高収益作物次期作支援交付金について  
○和光ハイパス有屋町交差点信号を「時差式」へ  
○介護保険制度の要介護の判定について・住宅改修費の状況について

## 新年度予算編成の留意点について



崎田 信正  
(日本共産党)

**問** 新年度の予算編成の留意点はなにか

**答** 普通交付税は合併特例期間が終わることから9000万円の減を見込んでいる。令和3年度は大変厳しい予算編成となるが、コロナに伴う減収を見極め、一層の事務の効率化、各種事業の選択と集中など、財源の有効活用と的確な予算編成に努めたい。

**問** 4月21日付で市長名の「岩石採取計画の認可申請」に対する意見について、採石法第33条の4の各項目に対して「特になし」とした根拠はなにか

**答** この各項目に対する意見は、その根拠・基準等を含め具体的に示すことから、当該許可申請が新たな岩石採掘場所であることから、新たな岩石採取場所で現に発生している事項を、具体的な根

## 拠をもって明示することが困難であると判断した。

**問** 国保制度が都道府県単位に移行しているが、保険料の統一の見通しは

**答** 厚生労働省は、「都道府県での保険料水準の統一を目指す」ことを明確化している。奄美市の現状は、一人あたり保険料必要額が他市よりも低くなっており、統一によって奄美市国保税が増額になることが予想される。

**問** 高齢者医療費助成事業を高校生まで拡充しては

**答** 後期高齢者医療保険は、保険料の現状維持負担軽減等に意見・実情を反映させたい。

## 「コロナ禍に立ち向かい 次世代の育成を！」



安田 壮平  
(チャレンジ奄美)

**問** 今後策定予定の「新総合計画」でも子育て支援を重点的に取り組むか

**答** 地方創生総合戦略でも出生数や待機児童数を数値目標に定めている。子ども・子育て支援事業計画等とも整合を図りながら重点的に取り組みたい。

**問** 子ども医療費助成事業を高校生まで拡充しては

**答** 県が来年度より住民税非課税世帯を対象に高校生まで窓口無料化にする（市も半額負担）。本市も独自助成で中学生まで無償化しているが、高校生までの拡充は財政状況を見極めて検討する。



**問** 若い世代の結婚を後押しする「新結婚生活支援事業」を本市も導入しては

**答** 内閣府が推進し家賃や引越費用を補助する本事業は若者世代の結婚支援に有用と考えるが、他の実施自治体の効果検証をみながら検討したい。

**問** 市税の収入減額の影響は

**答** 10月末の前年同期と比較して、個人市民税約4千万円増額、法人市民税約2600万円減額、固定資産税約3千万円減額。今後も新型コロナウイルスの影響把握に努めたい。

**問** 働きながら休暇を過ごす「ワーケーション」の誘致について今後の展開は

**答** これまで市内全域の光ファイバーの整備に取り組んできた。今後もソフト・ハード両面に取組み、宣伝・広報にも力を入れたい。



# 第4回定例会

# 常任委員会

## 審査概要

12月16日  
12月17日  
12月18日

文教厚生委員会  
産業建設委員会  
総務企画委員会

上記の日程で議案について審査しました。  
委員会の審査について一部ご紹介します。

### 総務企画委員会

#### 「市民広場・立体駐車場」整備工事について

**問** 工期が遅れている要因は何か  
**答** 立体駐車場の設計や特殊な工法を採用したことに加え、審査などの一連の作業工程に新型コロナウイルスの影響が出たため。

#### 奄美市一般会計補正予算(第9号)について

前年の所得実績から算出する市民税の個人分は、納税義務者数や給与所得の増加で1000万円を追加計上した。一方、法人分は1000万円を減額した。

**問** 減額の主な要因は何か

**答** 分析によると、「運輸郵便業、不動産物品賃貸業、医療福祉業、卸売小売業で前年度に比べ税額が減少した。新型コロナウイルスの影響による企業収益の悪化が主な要因と推測している」とのこと。

#### 奄美駐屯地への電子部隊配備に反対する決議を求める陳情 ◆不採択とすべきものを

陳情事項  
1. 奄美駐屯地への電子部隊配備反対の決議をすること

#### 議員からの主な意見

○電子部隊の配備体制を整えること自体が戦争をさせないための抑止力となり得る。  
○日米共同訓練が実際に始まっている流れからいくと、この電子部隊の配置だけでは終わらず、日米共同基地化への道が敷かれていく不安を感じる。今これを採択して決議を挙げるべきである。

### 産業建設委員会

#### 水道事業会計負担金(クレジット収納システム構築分) ◆104万1千円

**問** 水道料金の支払方法にクレジットカードを追加するためのシステム構築とのことだがこの財源内訳が一般財源となっている理由は

**答** このシステムの導入に関しては、新型コロナウイルス対策の防止策の一環として導入することとしている。財源については国からのコロナ関連の交付金が財政調整基金のどちらかになるが、他の事業執行をみてからの判断としたい。



#### 鳥獣被害対策実践事業費補助金、有害鳥獣捕獲事業費補助金 ◆300万7千円

**問** これらの事業について詳細な説明を

**答** 鳥獣被害対策実践事業については、インシンの箱鼠12基を設置する予定。有害鳥獣捕獲事業については、有害鳥獣を捕まえた際に報奨金を支給するもの。

#### 空港管理費の財源について

**問** 空港管理費はほぼ県委託金で賄われるものだと思うが、一般財源が使われている理由は

**答** 市が要望した額に対して県の内示額が下回ってしまい、一般財源からの支出となった。今後は一般財源の繰入がないよう県へ要望していきたい。



### 文教厚生委員会

#### 障がい者福祉費 扶助費 ◆5億4618万6千円

居宅介護 共同生活援助及び就労継続支援B型等の増額による介護給付等事業費3億7951万8千円と、放課後ティサービス及び児童発達支援等の増額による障がい児給付等事業費の1億6666万8千円。

#### 新型コロナウイルス感染症緊急対策事業 ◆203万2千円

新型コロナウイルス対策として各施設に必要な対策資材、ハンドソープやアルコール消毒液などの消耗品を購入する費用。



#### ギガスクール構想実現に伴う市内小中学校の情報機器購入費用 ◆2億1912万円

市内の小中学校の教材として、市内小中学校の生徒全員分のiPadを購入し、授業を通して活用することで、学力の向上及び情報化社会に対応する人材の育成に資するもの。

**問** 実際に授業に導入されるまでの流れは

**答** 機器のマニュアル等を製品の配送までに各学校に配布し、機器の納入後にはただちに使えるようにしたい。実際の稼働は4月以降を見込んでいます。



議案等番号	件名	議決結果	付託委員会
議案第108号	鹿児島県市町村総合事務組合を組織する地方公共団体の数の減少及び同組合規約の変更について	原案可決	産業建設
議案第109号	令和2年度奄美市一般会計補正予算（第10号）について	原案可決	本会議
発議第8号	不妊治療への保険適用拡大を求める意見書の提出について	原案可決	本会議
議案第67号	令和元年度奄美市一般会計歳入歳出決算認定について	認定	一般会計
議案第68号	令和元年度奄美市国民健康保険事業特別会計歳入歳出決算認定について	認定	特別会計
議案第69号	令和元年度奄美市国民健康保険直営診療施設勘定特別会計歳入歳出決算認定について	認定	特別会計
議案第70号	令和元年度奄美市後期高齢者医療特別会計歳入歳出決算認定について	認定	特別会計
議案第71号	令和元年度奄美市介護保険事業特別会計歳入歳出決算認定について	認定	特別会計
議案第72号	令和元年度奄美市訪問看護特別会計歳入歳出決算認定について	認定	特別会計
議案第73号	令和元年度奄美市公共下水道事業特別会計歳入歳出決算認定について	認定	特別会計
議案第74号	令和元年度奄美市農業集落排水事業特別会計歳入歳出決算認定について	認定	特別会計
議案第75号	令和元年度奄美市ふるさと創生人材育成資金特別会計歳入歳出決算認定について	認定	特別会計
議案第76号	令和元年度奄美市と畜場特別会計歳入歳出決算認定について	認定	特別会計
議案第77号	令和元年度奄美市交通災害共済特別会計歳入歳出決算認定について	認定	特別会計
議案第78号	令和元年度奄美市水道事業会計の利益処分及び決算認定について	原案可決及び認定	特別会計

## 請願・陳情の状況

受理番号	件名	提出者	結果	所管委員会
陳情第7号	奄美駐屯地への電子部隊配備に反対する決議を求める陳情	戦争のための自衛隊配備に反対する奄美ネット代表 城村典文	不採択	総務企画

## 賛否が分かれた案件

賛否が分かれた案件を議員ごとに掲載しています。（○は賛成・●は反対）※与勝広議員は議長職の為、表決権はありません。

議案番号・件名	議員名（議席番号順）																【○賛成数】	【●反対数】						
	正野卓矢	弓削洋平	永田清裕	奥晃郎	荒田幸司	崎田信正	安田壮平	橋口耕太郎	栄ヤスエ	大迫勝史	松山さおり	林山克巳	西公郎	関誠之	奥輝人	川口幸義			伊東隆吉	元野景一	与勝広	竹山耕平	橋口和仁	多田義一
陳情第7号 奄美駐屯地への電子部隊配備に反対する決議を求める陳情	●	●	●	●	○	○	●	●	●	●	●	●	欠席	○	●	●	●	欠席	-	●	欠席	●	3	15



## 第4回定例会の議案

議案等番号	件名	議決結果	付託委員会
議案第83号	令和2年度奄美市一般会計補正予算（第9号）について	原案可決	全委員会
議案第84号	令和2年度奄美市国民健康保険事業特別会計補正予算（第4号）について	原案可決	文教厚生
議案第85号	令和2年度奄美市国民健康保険直営診療施設勘定特別会計補正予算（第2号）について	原案可決	文教厚生
議案第86号	令和2年度奄美市介護保険事業特別会計補正予算（第2号）について	原案可決	文教厚生
議案第87号	令和2年度奄美市訪問看護特別会計補正予算（第2号）について	原案可決	文教厚生
議案第88号	令和2年度奄美市と畜場特別会計補正予算（第2号）について	原案可決	文教厚生
議案第89号	令和2年度奄美市水道事業会計補正予算（第2号）について	原案可決	産業建設
議案第90号	令和2年度奄美市下水道事業会計補正予算（第2号）について	原案可決	産業建設
議案第91号	名瀬市，大島郡住用村及び同郡笠利町の廃置分合に伴う地域自治区の設置に関する協議により定められた事項を変更する条例の制定について	原案可決	総務企画
議案第92号	奄美市観光公園条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	産業建設
議案第93号	奄美市営住宅条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	産業建設
議案第94号	奄美市公共下水道施設条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	産業建設
議案第95号	奄美市市町村建設計画の変更について	原案可決	総務企画
議案第96号	奄美市道路線の廃止及び認定について	原案可決	産業建設
議案第97号	財産の取得について	原案可決	文教厚生
議案第98号	奄美市立母子生活支援施設ひまわり寮の指定管理者の指定の期間の変更について	原案可決	文教厚生
議案第99号	奄美市軽費老人ホーム奄美市立たかもり寮の指定管理者の指定の期間の変更について	原案可決	文教厚生
議案第100号	奄美市名瀬運動公園，奄美市名瀬総合体育館及び奄美市名瀬古見方多目的広場の指定管理者の指定の期間の変更について	原案可決	文教厚生
議案第101号	太陽が丘総合運動公園，奄美市笠利B&G海洋センター及び奄美市笠利農村環境改善センターの指定管理者の指定の期間の変更について	原案可決	文教厚生
議案第102号	奄美市ひと・もの交流プラザの指定管理者の指定の期間の変更について	原案可決	産業建設
議案第103号	奄美市健康体験交流施設の指定管理者の指定の期間の変更について	原案可決	産業建設
議案第104号	奄美市奄美大島選果場の指定管理者の指定の期間の変更について	原案可決	産業建設
議案第105号	奄美市都市公園の指定管理者の指定の期間の変更について	原案可決	産業建設
議案第106号	奄美市名瀬公民館及び分館の指定管理者の指定の期間の変更について	原案可決	文教厚生
議案第107号	あやまる岬観光公園の指定管理者の指定の期間の変更について	原案可決	産業建設

# 第1回臨時会の議案

令和2年11月25日に奄美市議会第1回臨時会を行いました。

議案等番号	件名	議決結果	付託委員会
	専決処分の報告について（専決第23号 市営住宅明渡し等請求に関する訴訟の提起について）		
	専決処分の報告について（専決第24号 和解及び損害賠償の額を定めることについて）		
報告第11号	専決処分の承認を求めることについて（専決第20号 令和2年度奄美市一般会計補正予算（第8号）について）	承認	本会議
報告第12号	専決処分の承認を求めることについて（専決第21号 令和2年度奄美市国民健康保険直営診療施設勘定特別会計補正予算（第2号）について）	承認	本会議
報告第13号	専決処分の承認を求めることについて（専決第22号 令和2年度奄美市訪問看護特別会計補正予算（第1号）について）	承認	本会議
議案第81号	奄美市長及び副市長の給与に関する条例等の一部を改正する条例の制定について	原案可決	本会議
議案第82号	奄美市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例の制定について	原案可決	本会議

## 新型コロナウイルス対策



奄美市議会では新型コロナウイルス対策として、手指の消毒や、議場及び傍聴席のドアの開放、検温などを行っております。また、感染拡大防止の観点より、会議を傍聴する際は、マスクの着用、人と人の距離をとるなどの対策を講じていただき、風邪の症状（発熱や咳など）がある場合はご来場をお控えくださるようお願いしております。なお、本会議（一般質問）については、ライブ配信を行っておりますので是非ご利用ください。

## 傍聴者の声

議会を傍聴された方のご意見や感想の一部を紹介します。



60代女性

奄美市のあらゆる方面において、議員からの提案や取組による対策や施行のあり方を学べる良い機会となりました。



30代男性

より深く議会のことを勉強したくて傍聴しました。議会日程を多くの人に知ってもらうために新聞などに大きく告知してみてもどうでしょうか？



## 令和2年度議会報告会は中止となりました

令和3年2月10日に市内3か所において、議会報告会を開催する予定で準備を進めておりましたが、新型コロナウイルスの感染とその拡大防止のため中止することといたしました。なお、令和2年度の議会報告会の資料をホームページに掲載いたしておりますので、ご確認をよろしくお願いいたします。

■ 議会報告会の資料はこちら

奄美市議会報告会



## 文教厚生委員会 視察

文教厚生委員会は、去る12月16日に管内の所管事務調査として、旧水道課跡地に建設中の市民交流センターを視察しました。完成予想の図面や資料をもとに、担当課及び施工業者から説明を受け、各委員が現在の進捗状況やコンセプト等について、現地を確認しながら質疑応答がなされました。



## 議員の辞職

橋口和仁議員（自民党奄美）が、令和2年12月31日付で市議会議員を辞職されました。橋口和仁議員におかれては、笠利町議1期、奄美市議4期、通算5期にわたり市政発展のためにご尽力いただきました。

（なお、橋口和仁前議員は令和3年1月5日にご逝去されました。謹んでお悔やみ申し上げ、心からご冥福をお祈りいたします。）

## 傍聴のご案内

### 「傍聴」

事前連絡は不要です  
奄美市役所  
名瀬庁舎8階に  
お越しください。

### 「議会中継」

議会の様子を  
インターネットで  
生中継しています。

\* 傍聴の際は新型コロナウイルス対策へのご協力をお願いいたします。詳しくは10ページをご覧ください。



## 議会の動き

### 【11月】

- 4日 県市議会議長会臨時総会/東京都  
国会議員との意見交換会/東京都
- 10日 議会運営委員会
- 12日 全国市議会議長会第69回社会文教委員会/東京都
- 18日 議会運営委員会  
市町村議会議長会  
奄美群島広域事務組合議会定例会・合同懇親会
- 20日 全国過疎地域自立促進連盟第142回理事会/東京都  
新過疎法制定実現決起大会令和2年度定期総会/東京都
- 25日 第1回臨時議会

### 【12月】

- 1日 議会運営委員会
- 2日 「かごしま国体」相撲競技奄美市実行委員会総会
- 8日 第4回定例会開会
- 9日 一般質問
- 10日 一般質問
- 11日 一般質問
- 15日 本会議  
全員協議会  
会派代表者会
- 16日 文教厚生委員会
- 17日 産業建設委員会
- 18日 総務企画委員会
- 22日 議会運営委員会
- 24日 最終本会議
- 25日 日本復帰記念の集い

### 【1月】

- 14日 県市議会議長会臨時総会/鹿児島
- 18日 議会運営委員会
- 22日 R3新春賀詞交歓会

## 第1回定例会の予定

2 February 2021

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
31	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17 開会	18 常任委員会	19	20
21	22 常任委員会	23	24 常任委員会	25 本会議	26	27
28	1	2	3	4	5	6

3 March 2021

SUN	MON	TUE	WED	THU	FRI	SAT
28	1	2	3	4	5 一般質問	6
7	8	9	10	11 本会議	12 予算特別委員会	13
14	15 予算特別委員会	16	17	18	19	20 予算特別委員会
21	22	23	24	25 最終本会議	26	27
28	29	30	31	1	2	3

## 市議会だより

### 編集委員会

【委員長】

元野 景一

【副委員長】

荒田 幸司

【委員】

弓削 洋平

奥 晃郎

橋口 耕太郎

松山 さおり

林山 克巳

関 誠之



## 編集あとがき

2020年度は、新型コロナウイルス感染症との闘いの一年であったと言っても過言ではない。「コロナ禍」の「禍」という文字を多く見かけ、「禍」とは、辞書を引くと、よくないこと、悪いこと、わづわい、不幸をひきおこす出来事であった。政府は、矢継ぎ早に新型コロナウイルス関連の補正予算を打ち出し、感染症対策と経済の下支えに必死に取り組んでいる。奄美市も財政調整基金（貯金）を取り崩し、独自の対策を打ち出しているが、先が見えないだけに、来年度は非常に難しい財政運営を迫られている。

そんな中、政治家として、何ができるか？やはり、困っている方に対し「受容」「傾聴」「共感」し、少しでも寄り添い一緒に闘っていく、そんな政治活動をこれからも心掛けていきたい。

人類は、百年に一度のペースで未知のウイルスと闘い、克服してきた歴史がある。このコロナウイルス感染症も、治療法の確立やワクチンの開発で、きつと乗り越えらるると信じ、まさに、「禍転じて福となす」となる2021年度であることを祈りたい。

(橋口 耕太郎)